

Iq システム 使用基準

1. 本足場の許容支持力

1) 支柱の性能

	本足場(建地補強無し)	フレーム補強材を用いた本足場
許容荷重 (kN/ 本)	9.6	16.0

2) 先行手すりの性能

許容荷重 (kN/ 本)	3.3
--------------	-----

3) 梁枠の性能

機材名	使用長	許容支持力	
		(kN/1 枚)	(kN/1 点)
Iq 梁枠 3 スパン	5487	12.0	6.0
Iq 梁枠 2 スパン	3658	8.0	8.0

4) 吊治具の性能

許容荷重 kN/	7.35
----------	------

5) ブラケットの性能

機材名	許容支持力 (kN)
Iq ブラケット 610	3.375 (中央集中荷重)
Iq ブラケット 360	
Iq 張出ブラケット 610	
Iq 張出ブラケット 360	2.45 (先端集中荷重)
Iq 伸縮ブラケット 35	
Iq 伸縮ブラケット 57	
Iq 伸縮ブラケット 71ー	

6) 積載荷重

①足場の最大積載荷重は、次表に示された値以下、かつ、同時積載は2層までとする。

1 層 1 スパンあたり

同一層連続スパン載荷	250 kg
同一層連続スパン以外の載荷	400 kg

②最大積載荷重は、床付き布わくの許容積載荷重を超えないこと。

③梁枠で構成された開口部上方の足場の全積載荷重は800kg以下とすること。

④梁枠上の積載は均等に配置すること。

2. 支保工使用時・・・種類

A) 四角塔式型わく支保工

B) ベタ支柱式型わく支保工

1) 支柱の許容支持力

組立条件	桁行方向布板無し	桁行方向布板有り
許容支持力 kN/1 支柱	22.56	28.44

2) 先行手すりの許容水平抵抗力

組立条件	桁行方向布板無し	桁行方向布板有り
許容水平抵抗力 kN/1枚	3.1	3.1

Iq システム組立手順図(基本仕様)

